2023年版 〔 釣行回数：32回　平均釣果：53.8尾　総釣果：1,723尾　1日最高釣果：135尾　最長寸：24cm 〕

No.001
釣行月日：2023年06月05日(月) 08:45～16:45
天気：曇時々晴，　気温：？，　水温：15℃
河川：赤木川（和歌山県）
水況：高水
釣果：36尾，　サイズ：10cm～18cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）： V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨
内容：
今年で友釣り30年目になる。あっという間？ 今年初釣り釣行で大雨後で条件的に厳しいかもしれない。 しかし，この機会を逃すと雨が続きそうで何時になるか判らない。年券と体を慣らすのにも兼ねて行くことにした。R168がどうも通行止めのようで有田・日高・富田経由して熊野に。
有田川・日高川は濁りとかなりの高水。富田川はスイスイで竿は出せそう。
熊野川本流はダム放流とあって濁っていた。四村川・大塔川はスイスイで残り苔を狙えば行けそうに思える。
通い慣れた赤木川に行ってみることにした。 スイスイであるも苔は全体にとび気味。最初は掛かるか不安だったが，掛かるポイントさえ判れば重点的に攻めてある程度数を稼げた。
今後天気があまりよくなさそうなので，次行けるかどうか？ 動画 https://youtu.be/u4mOyUVmncQ

No.002
釣行月日：2023年06月18日(日) 05:00～17:15
天気：曇時々晴，　気温：？，　水温：19℃
河川：上桂川（京都府）
水況：平水，濁無し
釣果：35尾，　サイズ：15cm～18cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨
内容：
いよいよ上桂川の解禁。 しかし，昨日まで数日間体調不良で殆ど横になった状態で過ごしてきた。万全ではないけど，ほんと解禁に来れて良かった。 昨年と同様のポイントへ。 5時までは30分ほど待ったが今のところ順調。
時間にはオトリを放ち今か今かと待ち構える。 どうも今年は何か違うのか掛かる手ごたえが無い。流れの筋を変えながら探ってみる。まぐれで1尾めが掛かるが追い鮎ではなさそう。オトリが替われば次はすぐ来るはずが...掛からない。
途中，掛かったのかエビになったのか糸が切れてしまった。
また養殖から振りだしとなった。オトリがダウン寸前。下流へ移動するも掛からない。
元のポイントに戻り，もう１尾のオトリに頑張ってもらって天然に変えないと1日遊べなくなってしまう。
慎重に手前の流れの弱い所で待つことに。すると目印に反応があり天然が追加できた。
同様の流れで何とか11時過ぎ頃までに9尾掛かった。
周りもあまり掛かっていないようなので場所移動することにした。 日吉橋は遊びする人の車で埋まっていたので諦め，弓月橋周辺を見ても考えてしまう感じだったので周山大橋まで行ってみる。京北橋上流の平瀬には入れそうだったので入ってみる。 水深，流速，石の色が良さそう。ちょっと期待できるかも？
最初はなかなか掛からなかったけど，適度に掛かるようなった。黄色いアユも掛かった。
時間とポイントとで掛かったり掛からなかったりと見極めが難しい。
それでも根掛かりや獲り込み失敗があったものの午後からは26尾追加できた。 動画 https://youtu.be/6HqIUclisqw

No.003
釣行月日：2023年06月25日(日) 07:20～17:00
天気：曇，　気温：？，　水温：17℃
河川：上桂川（京都府）
水況：平水，濁無し
釣果：46尾，　サイズ：14cm～18cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨
内容：
日曜日は釣り人が少ないと思っていたが，中江橋から見るとすごい数の車が止まっている。？？大会でもあるのか？
生簀が浸けてあったので大会なのか？ 亀の甲橋でもそれなりの車が並んでいた。 今日は釣り難そうだ。
左岸で竿を出そうにも良さそうなポイントには先行者が。 3級ポイントからとりあえずやってみる。養殖1尾のみなので最初から無理はできない。意外や1尾は簡単に野アユに交換出来たもののそれからどうしようにも掛からず。右岸に渡り空いているポイントに入るも掛からず。 橋の下流へ移動。
流れのある瀬でようやく掛かったと思たら高切れ。先程石擦れで糸に傷が付いていたのかもしれない。
天然1尾になってしまった。気を取り直し再開。 同じポイントで何とか2尾追加できた。
後は空いているポイントを探りながら釣っていく感じ。 時間帯もあるのか良く掛かるところもあり午後からは数が稼げた。掛かるところが限られているのでポイント探しに苦労した。 動画 https://youtu.be/OhotV9mwuw4

No.004
釣行月日：2023年07月02日(日) 08:00～17:30
天気：曇時々晴，　気温：？，　水温：20℃
河川：安曇川・朽木（滋賀県）
水況：高水
釣果：65尾，　サイズ：12cm～18cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨
内容：
朝起きて上桂川の水位を確認したら昨日より30cm程高くなっていて濁りもありそう。 諦め急遽安曇川に方向転換。
安曇川も水位が上がっているものの釣りが出来そうな感じ。 濁りも若干あるけど徐々に良くなるであろう。
いつもの船橋に行くも良さそうなポイントには釣り人がいてやりにくそう。 対岸（左岸）をやってみることにした。 1尾めがなかなか来ず苦労したものの野アユに変われば段々と余裕が出てきた。しかし，後が続かず数もあまり伸びない。 しびれを切らし上流へ移動。 瀬が続く中何処でやってよいのか迷うところ。
最初は掛かるのか不安だったが1尾掛かってから周辺も掛かり，しかも型も良く引きを堪能できた。
もう少しやりたかったけど暑さと疲れで終了とした。 動画 https://youtu.be/5rdM5-WMijE

No.005
釣行月日：2023年07月04日(火) 07:15～18:00
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：19℃
河川：安曇川・朽木（滋賀県）
水況：平水，濁無し
釣果：75尾，　サイズ：12cm～19cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨
内容：
天気が良さそうなので釣行予定にしていた。
上桂川では大会があるようで，のんびりやりたいので数釣りが出来る安曇川へ行き先を変更しることにした。
いつもの場所は行かずに古川にしてみる。オトリ店に駐車場所を教えていただいた。
もう既に4台は止まっていたが，川周辺では釣り人が見えない。上下離れた場所に行っているのか？
オトリは1尾だけなので駐車場所から近いポイントから開始。 青藻があり大丈夫なのかちょっと不安。 流れのあるポイントから開始する。すぐ掛かると思ったけど考えが甘かった。あまり無理はできないのでここぞという場所をじっくり攻め数か所探ってようやく野アユをゲット。幸いにもオトリになるサイズ。
その後は入れ掛りには程遠い間隔でしか掛からない。
場所を数か所替わりながらやるも入れ掛り場所は見つからず，当たりも強烈なのはなかった。
ただ掛かるサイズは平均良くオトリには苦労しなかった。 まだまだ本格的な入れ掛りスイッチはまだの様に感じた。
動画 https://youtu.be/TXPro0jtcFo

No.006
釣行月日：2023年07月08日(土) 07:15～16:00
天気：曇時々雨，　気温：？，　水温：22℃
河川：上桂川（京都府）
水況：平水，濁無し
釣果：15尾，　サイズ：17cm～21cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨
内容：
週末の天気の悪さで釣行見送りが続いている。
今日も微妙な天気で予報だと午前中はなんとか釣りが出来そうなので行ってみる。
オトリは1尾にして，コキノ橋下流に入る。 1尾めはすぐに掛かるもバレる。しかし，速攻で掛かる。型も良い。
2尾めまでは良かったがそれから掛からず。 少し下流で連続で掛かる。途中で草刈りの草が流れてきて糸に絡んだりとやり辛い。当たりも遠のく。草の流れが止まらない。 さらに下流へ行って数尾掛かる。20cm超えるのもあった。
何回かハリスが飛ばされ数が伸びない。 時折雨も降ってきて止めようと何度思ったことか。
きりのよい15尾まで粘ってやっと目的が達成したところで納竿。 サイズが予想以上に大きいのにびっくり。 動画 https://youtu.be/bP6TwdhSY_o

No.007
釣行月日：2023年07月15日(土) 08:15～15:00
天気：曇時々晴，　気温：？，　水温：18℃
河川：上桂川（京都府）
水況：40cm程高水，濁無し
釣果：14尾，　サイズ：15cm～20cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨
内容：
組合員の地区大会。 かなりの増水で入るポイントが限られてしまう。
最初の2尾連続バラシで一時どうなるかと落ち込んでいた。 風が強く竿を持つだけで精一杯。
よそ見をしてたら掛かってラッキー。○は逃れられた。 3時間程で5尾と結構厳しかった。
昼食後，約2時間で9尾と良くなって気が風も強く早めにきり上げた。
自分には高水，強風，ゴミの三重苦でどうにもならん。 型は全体的に良かった。 動画 https://youtu.be/zH7SljysfCs

No.008
釣行月日：2023年07月16日(日) 06:40～17:30
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：22℃
河川：熊野川（和歌山県）
水況：平水，濁無し
釣果：31尾，　サイズ：13cm～19cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨
内容：
約1ヶ月以上経過後の釣行となる。
まずは請川から始める。オトリ1尾が予想以上に野アユが掛かる前にダウン。やってもう～た。
オトリ店に再度調達，今度は敷屋へ移動。 敷屋大橋のメンテンナスか3分毎の片側交互通行となっていた。 最初は釣り人が居なくてやりたい放題と思っていたが段々と人が増えてきた。オトリ交換がなかなかいかず，坊主ハゼのほうが先に連発。 やばい，オトリが弱ってしまう… ようやく掛かったがビリアユ。 仕方がないがビリアユで頑張るしかない。
意外やビリアユの泳ぎが良く次に来たのはオトリサイズ。
坊主ハゼの掛かりが多い気がして，合間にアユが掛かるという感じ。 場所を数か所替わって何とか31尾。 動画 https://youtu.be/oIyPeJ6Omgc

No.009
釣行月日：2023年07月17日(月) 07:20～18:00
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：21℃
河川：熊野川・赤木川・大塔川（和歌山県）
水況：平水，濁無し
釣果：47尾，　サイズ：13cm～20cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨
内容：
前日の掛かり具合でショックと暑さと疲れで早く寝てしまった。
対策を考えても良案が浮かばず，あまり歩かずにポイントに入れる赤木川へまず入川。
見た目は苔付き最高！？と思ったが昨日のこともあり最初のオトリが替わるまでは安心できない。
慎重に泳がせ時間が掛かったが野アユゲット。 相変わらず坊主ハゼの猛攻にあいつつアユを掛けるしかない。 午前中11時過ぎまでやって17尾。一通りやり切ったので，大村屋からの弁当を食べてから請川へリベンジで移動。今度は天然オトリなのでちょっと期待。 浅場で小石底であるが意外や掛かる。型もそんなに小さくはない。
ある程度掛かった所で大塔川へ上がるもあまりアユは見えない。
川も細くなりポイントが見えてこず掛かる気がしない。 とりあえず竿出してまれに掛かるが坊主ハゼが断然数が多い。
さらに上流へ移動し石の色はあまり良くないけど，1尾掛かってから周辺で入れ掛りではないものの良型が連発。
40尾超えは想定外の好釣果にひと安心。 動画 https://youtu.be/JZM56p_2Dug

No.010
釣行月日：2023年07月22日(土) 07:00～18:30
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：20℃
河川：安曇川・朽木（滋賀県）
水況：平水，濁無し
釣果：92尾，　サイズ：10cm～18cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨
内容：
釣行する度びに釣果が上がってきているので，さらにランクアップのため安曇川へ。期待をして野尻という所へ行ってみる。 早めに行ったはずが既に数人釣りをされていた。 早速、白粉（日焼け止め）を塗ってからのスタート。
一発めは反応がでたが蹴られて逆針が外れていた。 再度、送り出し即掛かる。これでオトリの心配は無くなった。 しかし，掛かるテンポが遅くこれでは3桁は厳しくなった、早くも弱気になってしまった。予定をまず50尾超えに設定変更。 左岸側の流れに移動してみるとこれまたさらに小石底で浅い。 苔付きは十分でとりあえずオトリを泳がせてしばらくすると当たりが…、掛かるんや～。周辺を探って昼までに42尾。途中上流から移動してきた釣り人は左岸側を釣っていて背中のベストに名前があり，あれ？先週上桂川の組合の地区大会で一緒だった人やん！ お互いなんや～だって…まさかこんなところで会うなんて。 昼飯で出合まで戻るそう。自分も休憩がてらに車のところまで戻る。
他の釣り人も車のところに戻って昼食されていた。 ちょっと話をし…午前中18?尾だったとか。自分らが朝いちやっていた目の前の所は昼から3時頃までは良く掛かるんだそう。 案の定、そこでやっている人はまさに入れ掛り最中。 休憩後，そのちょっと下流で浅い小石底でやってみたが掛かるペースは良くないので，先程の左岸側の流れに戻って再開。
3桁ペースではないもののそれなりに掛かった。夕方は釣り人が減ってきたので右岸側の上流部に入りそれなりに掛かる。 夕方ぎりぎりまで頑張ってみたが92尾が精一杯。 バラシが多く半分取れていれば… 3桁は不可能では無かった。
午前中の釣りの攻めが良くなっかたかな。 動画 https://youtu.be/lH9FlKxgU-E

No.011
釣行月日：2023年07月23日(日) 06:30～16:50
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：22℃
河川：上桂川（京都府）
水況：平水，濁無し
釣果：30尾，　サイズ：15cm～20cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨
内容：
殿橋とコキノ橋の中間辺りに入る。 変化のあるポイントでお気に入りなのだが2時間やってオトリ変わらず。
これではあかんと，亀の甲橋周辺に移動。 いつもの半分くらいの釣り人しか居ない。掛かってないのか？
掛かりそうなポイントを攻めるもオトリが弱っているからか… 橋の上流で絞り込みのきつい流れに，錘を付けて竿をベタにしてオトリが落ち込まないぎりぎりの所で止めていたところ，待望の当たり。 20cmの野アユをGET。この野アユは後で使うことにして，もう1尾のオトリを上の石裏の寄れで待つこと当たりがあり，群アユか小さく白い。 周辺を探ったが掛からず。橋の下流で実績のあるポイントで少しずつ掛かってきた。ある深場でアユがウロウロしていたので，キープしていた野アユに交換して泳がせてると当たりがあり，予想通り掛けることができそこから入れ掛りが始まった。
深場から上流の小石底の広範囲の彼方此方で掛かる。 きりの良い30尾になった所で納竿とした。
一時はツ抜けできるか？とまで思ったけど何とか釣果を稼げてほっとした。 動画 https://youtu.be/e0eYyzANXz4

No.012
釣行月日：2023年07月29日(土) 06:40～18:00
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：24℃
河川：熊野川（和歌山県）
水況：減水気味，濁無し
釣果：64尾，　サイズ：12cm～20cm
仕掛（竿）：銀影競技MT?早瀬抜95SG
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨
内容：
夏休みの釣行予定での下見も兼ねて行ってみる。 本流もそこそこ掛かっているようなので，いつもの敷屋へ。
2週間前とどう変わったか？
前回よりも掛かりが悪い気がした。別の釣り人が比較的に掛かっていたポイントへ行ってみる。 なるほど，小石底で遠くからは何も変化がなさそうに見えてやる気も起こらないような場所。しかし，やってみないことには実際は判らないところが熊野川。午前中良く掛かり40尾程掛かった。 不思議なことに前回やっていたポイントのほうが大きな石もぎっしりあり良さそうに思えるところでは，釣り荒れもあるのか殆ど掛からない。 午後からは，さらに周辺ポイントを広範囲に探ってみたけど，結果は思わしくなかった。お盆頃はどうなっていることやら… 動画
https://youtu.be/1WOc62-y64c

No.013
釣行月日：2023年07月30日(日) 07:20～18:00
天気：曇時々晴，　気温：？，　水温：25℃
河川：熊野川・大塔川（和歌山県）
水況：減水気味，濁無し
釣果：49尾，　サイズ：13cm～21cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨
内容：
昨日は河原を結構歩かないといけないので，暑さと夕食の話の盛り上がりで体力的に結構きつい。夜中，足が攣って痛い目にあった。 大村屋で知り合った二人の方と食事中にどうしても自分の釣り方を見てみたいというので，掛からなかった本宮大社駐車場の上でということで… しかし，既に瀬肩に釣り人が居るのでちょっと下の瀬で開始。
結構水が引いていたのでどうだろう？アユが居れば掛かるだろうけど。 最初はそれなりに掛かったけど，それ以降掛からず。1人は途中で諦め何処かに移動してしまった。もう一人はお土産にほしいと言っていたので，天然オトリ1尾と掛かりアユ7尾を進呈。10時頃自分は請川に移動。
昼に近いので降口の瀬肩の浅場から開始。前回予習済みなのである程度掛けて，下に移動するも殆ど掛からない。
あまり歩きたくなかったが，出合い周辺まで歩いてみる。 トロで浅くなった馬の背にアユが見えたので荒らさないように下からゆっくりと泳がせたら即掛かった。周辺で2尾追加するもそれから掛からず。 仕方なく出合から大塔川を上がっていく。瀬の川幅は狭く垢腐れ気味なのでさらに上流へ。トロまで移動してアユが見えるか確認したら付きアユが見つかったのでそーと近付けてみると掛かった。でもそれっきり。 さらに上流へ，大石と小砂利しかないところだったけど，とりあえず小石底の浅場を泳がせてみる。しばらくして掛かる。行けると思いやってみると周辺で入れ掛り。夕方までやって良型連発に興奮。 やってみないと本当に判らないとつくづく感じた。 動画 https://youtu.be/lP3lus2pxNI

No.014
釣行月日：2023年08月06日(日) 06:30～17:40
天気：曇時々晴，　気温：？，　水温：24℃
河川：安曇川・朽木（滋賀県）
水況：減水気味，濁無し
釣果：135尾，　サイズ：10cm～17cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨
内容：
友釣りを始めて30年目となる。記録を付けだしてから今日で1200日釣行となる。
連日三桁釣果が続出している安曇川。この時期湖産は最盛期と予想され，もう卵や白子を持ちだす頃。
もう行くしかない。 65→75→92→1XX といきたいが，そううまくいくだろうか？
水温も高めだし無理にやっても逆効果。
釣り人も多いのでそのポイントでどう攻めるか前日から戦略を練って…結局考えても無駄か。
水管橋辺りは人が多そうなので，いや行けないかも。 結局船橋周辺に決めた。しかし上下釣り人が既に入っている。
支度をして何処に行こうかと考えていたら，橋の上でやってた人が場所移動。では，左岸に渡って瀬落ちの瀬脇からスタート。 すぐ掛かると思ったけどちょっと手こずったけど，オトリキープ。 その後小さいのも掛かり6尾くらい。掛かるペースが良くないので，橋の下へ移動。瀬肩が空いていたので右岸から攻めたかったけど，葦が伸びすぎてやり難いので川の真ん中からやることにしてみる。 出すなり即掛かる。超入れ掛りとまではいかないがそれなりに掛かった。
中にはオトリを放して即掛かったり手前で掛かることもあり，足元もポイントと考えて両岸までを探ってみた。
夕方まで場所移動なく掛かり続けた。 今回の掛かり方は手前からも掛かるので前回までのと全くアユの行動が変わってきたように感じた。また全体に小ぶりになってきた。 大雨が無ければまだ楽しめそう。 動画
https://youtu.be/dxrvup9fsS8

No.015
釣行月日：2023年08月11日(金) 07:30～18:00
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：21℃
河川：*****
水況：減水気味，濁無し
釣果：65尾，　サイズ：15cm～21cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175，ナイロン0.2
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨，キメラ：6.5号4本錨
内容：
毎年恒例の遠征となってしまった。 オトリ店に確認したところ厳しそうな雰囲気。
途中海岸からの朝日を見てから目的の河川に向かう。
朝日が目に入り非常に運転し辛い。何とか無事にオトリ店に到着。
ちょっと話をしてから目的河川に行く。途中釣り人を見ることはなかった。 朝早いからかもしれない。
アユが確認できた場所辺りから始める。 天気も快晴で釣れたら最高。 オトリを放ってから掛かるまでに時間を要したけど，水温の上昇と共に掛かるペースも良くなり，午前中28尾とそれなりに掛かった。
午後からは橋の下流側を攻めてみた。水は少ないが浅場で良く掛かった。
足元までウロチョロしているのが良くわかる。
夕方は良く掛かり65尾ときりの良いところまでやった。18時頃までかっかたが結構楽しかった。 動画
https://youtu.be/BRm0_8B0zmc

No.016
釣行月日：2023年08月12日(土) 07:30～17:30
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：21℃
河川：*****
水況：減水気味，濁無し
釣果：61尾，　サイズ：15cm～22cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.2
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨，キメラ：6.5号4本錨
内容：
別の河川も考えたが，昨日のあの掛かり具合から別のポイントでやってみよう。
昨日やってた所のさらに上流に入ってみる。 降り口から開始。
すぐ掛かるもバレてしまう。針を3本錨から4本錨に変更。 次も時間かからずオトリ交換出来た。
午前中は50m程上流まで釣り上がり34尾と良く掛かった。 昼食後はさらに上流から始めて橋の真下までやってきた。最後は根掛りかと思って外しに行くと何とカニに捕まっていた。
引き上げようとしたが切れてしまい61尾となってしまった。 もうやる気も起こらず納竿とした。 動画
https://youtu.be/OhmNkMQqGyc

No.017
釣行月日：2023年08月13日(日) 07:45～16:10
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：18℃
河川：高原川（岐阜県）
水況：平水，濁無し
釣果：24尾，　サイズ：16cm～22cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.2，ナイロン0.3
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨，キメラ：6.5号4本錨
内容：
最終日は行ってみたかった岐阜県・高原川。 もんじろうオトリ店で場所を教えてもらい何ヶ所か回っみたが，車を止めやすい所では満車状態。諦めウロウロしてようやく見つけた。 結局ダムのちょい上。
ロケーションは最高。水温18℃とはこの真夏で気持ち良い。気温も途中20℃とスゴイ所。
しかし，目の前のポイントでは掛からず。上流へ歩いて回るも掛かる気配が無い。魚影が薄い？
上流へ上流へと移動するも何処も掛かる気がしなくなってきた。 ２股に分かれた細い浅い流れで石の色が良さそうな所があり暫く観察してみた。アユが見えたので，そ～と静かにオトリを入れてみた。 すると待望の当たりがある。しかし，団子状態で慎重に寄せていたけど切れてしまった。幸い目印が見えたので手を突っ込みオトリを回収するも野アユは逃げられた。 オトリを取りにオトリ缶まで戻らずに済んだ。水中糸を0.3号に変更。
気を取り直して同じポイントを泳がせてみると掛かった。今度は獲り込むことができ一安心。
18cmと結構なサイズ。次も掛かり今度はちょっと小ぶり。 その後は掛からず，場所探し。 反対側の流れで水深と広めの川幅でやってみる。石の色の良い所で泳がせてたら掛かる。しかし，鼻に鼻カンがあった。
腐って鼻カンが通せないので上顎に鼻カンを通してオトリにしてベタで引いていたら，待望のアタリ！
やっと3尾。周辺と下りながら昼までに10尾。ちょっと厳しい釣果。
オトリ缶まで戻って曳舟のアユをオトリ缶に移して，再度上流へ移動。
掛かるポイントを求めて上流へ歩く。瀬，棚，瀬，棚と行くと良い大きさの石と水深・川幅アユ影も見えた。
これは行けるかもとオトリを泳がせてみる。案の定すぐに掛かる。 元気なオトリで下からトロの深場の途中で掛かる。
それから周辺で連荘で掛かった。 あっという間に10尾程掛かる，しかも良型。
25尾までと思ったけど風が強くて気力も失せて24尾で納竿とした。 またの機会に出直そう。 動画
https://youtu.be/ihs6RCzgEa0

No.018
釣行月日：2023年08月18日(金) 08:30～17:30
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：18℃
河川：双六川・高原川（岐阜県）
水況：平水，濁無し
釣果：14尾，　サイズ：20cm～23cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.3
仕掛（針）：一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨，キメラ：6.5号4本錨
内容：
今回は藤吉さんと釣り。まずは支流の双六川に入る。 川相は良さそうだし水も透明度は抜群。
しかし，アユの姿が殆ど見えない。 とりあえずやってみて良くなければ場所移動ということで。 一発目は水深のある所でやって即反応があった。溜めようとしたところ外れる。その後あれこれ回るも掛かる気配が無い。藤吉さんは1尾とのこと。 場所を漁協の辺りに移動。 自分は瀬落ちの流れの緩い所でやってみる。
オトリも使い倒したので引いてたら当たりがありやっと野アユゲット。
それ以降順調に掛かる。それもアユが大き過ぎて獲り込みに一苦労。
数は出なかったけど重量感と引きを十分楽しめた。 動画 https://youtu.be/x2_ErfQYrhI

No.019
釣行月日：2023年08月19日(土) 09:50～17:30
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：23℃
河川：*****
水況：減水気味，濁無し
釣果：30尾，　サイズ：16cm～20cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨，キメラ：6.5号4本錨
内容：
藤吉さん遠征最終日。 いつものオトリ店で情報と入川場所を確認。青藻が全川発生中とのこと。
ある橋の上下が少なさそうなのでやってみることにした。 石の食み痕は確認できたので周辺から始める。
程なくして掛かる。入れ掛りは無いものの飽きない程度に掛かった。
ただ，チャラ瀬では適度な青藻がありやり辛く数がでない。 結局は流れの緩い水深のあるヘチで掛かった。
藤吉さんは約200m下流で小石底のチャラ瀬で強烈な当たりの連発で大満足のご様子。そこは青藻がなかったとのこと。
やはり歩いて探すことが必要と思った。 動画 https://youtu.be/3_Vea03C0qg

No.020
釣行月日：2023年08月20日(日) 08:30～17:00
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：23℃
河川：*****
水況：減水気味，濁無し
釣果：44尾，　サイズ：16cm～20cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.2
仕掛（針）：一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨，キメラ：6.5号4本錨
内容：
最終日単独釣行。 先週良く掛かった河川に行く。
今回は水中のアユの動画撮影を試みたものの期待した映りはなさそう。 また機会があればやってみよう。 最初は5尾程掛かるもあとは期待したほど掛からず。やり方が雑になっていたもしれない。元気なオトリでヘチなどを攻めると掛かった。 9月にも行ってみたいと思うが近畿河川が回復してくることだし... 状況次第かな？ 動画
https://youtu.be/m9ndgf9YSlY

No.021
釣行月日：2023年08月26日(土) 07:00～17:00
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：20℃
河川：安曇川・朽木（滋賀県）
水況：平水，濁無し
釣果：107尾，　サイズ：10cm～19cm
仕掛（竿）：銀影競技スペシャル TYPE S 90
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨，キメラ：6.5号4本錨
内容：
台風で大水が出て川底が変わってるだろうし，苔もまだほとんど付いてない状態で掛かるんだろうか？
入川する場所に悩むところ。比較的大きな石がある所がないかと...古川に行ってみることにした。 瀬の寄れ・岸寄りから始める。最初の2尾はオトリには小さすぎ。3尾めでようやく交換出来た。結局は苔が無くても瀬で掛かった。流れの強い所でも黄色いアユが掛かる。
午前中50尾，午後から57尾と予想外の掛かり方に満足。浅い小石底でも入れ掛りになるとは予想もしていなかった。
まだまだ行けそう。 動画 https://youtu.be/KOJQHIWJYjM

No.022
釣行月日：2023年08月29日(火) 06:30～16:40
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：20℃
河川：安曇川・朽木（滋賀県）
水況：平水，濁無し
釣果：106尾，　サイズ：10cm～19cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨，キメラ：6.5号4本錨
内容：
3日前は殆ど苔が無い状態だったが，今日はどうだろうと思い急遽行くことにしてみる。
結構早く到着したと思いきや既に釣っている人が... 先週の攻めたポイントをほぼトレースする形となった。 途中，釣り人も増えてきて思うポイントに入れない。仕方なしに攻めているポイントを往復したりと入念に攻めてみるしかなくなった。 運良くぽつぽつと掛かってくれ午前中までに53尾。
昼には曳舟のアユをオトリ缶に移し替え，ちょいお茶タイム。
その後，浅場ポイントに行ってみる。殆どの人があまり攻めていない所だったのか黄色いアユが掛かった。
今日も三桁達成。
ただ，前回のようにあたりまえの瀬では掛からず。掛かってもビリばかり。ポイント選定には悩んでしまう。 動画 https://youtu.be/uLH24PPvSVI

No.023
釣行月日：2023年09月02日(土) 07:30～17:00
天気：曇，　気温：？，　水温：22℃
河川：*****
水況：平水，濁無し
釣果：45尾，　サイズ：17cm～23cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.2
仕掛（針）：一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨，キメラ：6.5号4本錨
内容：
関東より前日入りされている藤吉さんと同行予定。
現地集合となるも此方が早めに到着したため先に入川することにした。
前回やった周辺でやってみる。早朝は掛かりが悪いのか藤吉さんが来るまでに11尾。
もう昼前なので，昨日良かった場所まで移動。 直ぐに掛かるもその次がもたつき掛かりが遅い。
周辺を歩きながら掛けていく。 最終は藤吉さんのやってる上に入り一時入れ掛りもあり40尾超え。
アユも大きく当たりと引きに堪能。 仕掛けは幾つか飛ばされた。 動画 https://youtu.be/07DUKlysF30

No.024
釣行月日：2023年09月03日(日) 08:15～16:45
天気：晴後曇，　気温：？，　水温：22℃
河川：*****
水況：平水，濁無し
釣果：36尾，　サイズ：17cm～24cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.2，ナイロン0.3
仕掛（針）：一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨
内容：
藤吉さんは昨日で帰られたので，単独釣行となる。
オトリ店は稲刈りが始まっておりお会いできなかったが，奥さんに日券をお願いして入川。
昨日，やりきれなかったポイントも含め同じ河川に入る。 10時過ぎ頃から風がきつくなり竿を持つだけで精一杯。
独りでブツブツ言いながら... 自然なのでどうにもならない。
まともな操作もできずにただ竿を持つだけの時間が増えストレスが溜まる。
午後3時頃に曇りになりなぜか風が治まってきた。 タイミングよく昨日やっていなかった場所が気になって半信半疑やってみたら掛かった。特に深場で大型アユが連発してちょっとパニック状態。 当たりが遠のいたころに納竿。 動画
https://youtu.be/EPy_4i-PC2g

No.025
釣行月日：2023年09月09日(土) 07:10～17:00
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：20℃
河川：赤木川（和歌山県）
水況：平水，濁無し
釣果：66尾，　サイズ：12cm～20cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.175，ナイロン0.2
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨，キメラ：6.5号4本錨
内容：
よく考えてみると，熊野川は8月に行けてなく9月になってしまった。 台風と雨でなかなかタイミングが合わず。
高水のあとどうなっているか確認したいと思い出かけてみた。 翌日が雨の予報になっているので日帰りの予定。
赤木川にまず行ってみる。水位も丁度良く苔の状態も良さそう。
ポイントに入ろうと準備してると釣り人がやってきてしまい，計画変更せざるをえない。
仕方なしに川を渡り橋の上から始める。 数尾ほどは簡単に掛かる。しかし後が続かず，釣り人が下に移動したため橋の下に移動し入りたかったポイントを攻める。 11時頃まで22尾。ここは見切り小口へ移動。
入ろうと思ったポイントが先行者がいる。 誰も居ない反対側の流れの瀬肩から開始。直ぐに掛かる。その後がバラシの連続で数が伸びない。色々とポイントを変えてそれなりに獲り込む。
バラシや蹴られが多発して半分しか獲れない。イライラ感が残り…
トロ場で何とか数が稼げた感じ移動して44尾追加できた。 全体的に小ぶりだが黄色いアユで引きが結構強い。 動画
https://youtu.be/38p-I5saP4A

No.026
釣行月日：2023年09月10日(日) 06:50～17:10
天気：曇時々晴，　気温：？，　水温：21℃
河川：安曇川・朽木（滋賀県）
水況：減水気味，濁無し
釣果：102尾，　サイズ：10cm～17cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨
内容：
今日は近場の安曇川へ。行くか家でのんびり過ごすか迷ったけど，シーズンはなるべく釣りを楽しみたいが勝り行くことに… さかいオトリ店でいつものオトリ1尾。 店主曰く「オトリ1尾は大西満さんとあなただけや」
今年は良く掛かってるので，団子にならなければまず大丈夫でないかと！？
今日も古川へ。今日は釣り人多いので本筋の右岸の流れに釣り人集中。
台風で川相が変わり確認がてらに左岸側の流れをと下に行くもポイント的に厳しそう。砂か大石かと…
それでも掛かりそうな場所でやったがあまり数は出なかった。
それではと右岸側の流れをと移動すると釣りに人が結構居る。 下は結構並んでいる。さらに下は水管橋？
ということは… 村上オトリ店の前か… 納得。 左岸は水深があり右岸は浅くなっている。深い所から浅い方向に向けて泳がせことになるけど，これが正解？良く掛かる。ひと通り釣って上流へ歩くも釣り人で入れそうもない。
分流の中間辺りに浅い緩い平瀬を見ると魚影が見えた。とりあえず泳がせると掛かる。
小さいのもあればオトリサイズも掛かる。昼頃までに50尾。
昼食後，堰堤下の細い流れで20尾弱。堰堤下にも釣り人が5人程居るので入れず。
仕方なしに，午前中やった下の細い流れを入念にやって96尾までになったので，三桁が見えてきた。
午前良く掛かった反対側の流れに4時30分過ぎに移動。 5時頃までやって102尾。
昨日は熊野川と今日は結構歩いたので疲れが… 動画 https://youtu.be/YpYpdWgFirw

No.027
釣行月日：2023年09月16日(土) 07:00～17:00
天気：晴時々曇，　気温：？，　水温：23℃
河川：熊野川（和歌山県）
水況：平水，濁無し
釣果：60尾，　サイズ：12cm～20cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:6.5号4本錨，韋駄天:7号4本錨
内容：
今回は南紀に遠征される藤吉さんと熊野川で合流。 昼前に到着され，11時頃で32尾掛かってたのでオトリを進呈。
釣り人も多い中浅場でやってみた。 小石底でも黄色いアユが追ってくる。引きも強く楽しかった。
本宮大社の寿司屋で藤吉さんらと食事をしてから，明日は有田川でオフ会なので有田へ移動。 動画
https://youtu.be/gPX-S7hv0dI

No.028
釣行月日：2023年09月17日(日) 08:50～14:50
天気：曇り時々晴，　気温：？，　水温：25℃
河川：有田川（和歌山県）
水況：平水，濁無し
釣果：34尾，　サイズ：13cm～21cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.175，ナイロン0.2
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，韋駄天:6.5号4本錨，韋駄天:7号4本錨
内容：
倶楽部のオフ会。 今年初めてなので，何処で掛かるか判らない。いつものブドウ園周辺に入る。
1尾めは直ぐに掛かり出だし順調。 2時間くらいで18尾程掛かる。ただ同じ場所では連続で掛からず。
ポイントを変えながら掛けていく感じ。 途中，順調に掛かっていたものの27尾めのときにどんぶり。
そこで足踏みしたのが数が伸び悩んだ気がする。 結局はオトリ含めず34尾だった。 動画
https://youtu.be/59Bll6HVyOY

No.029
釣行月日：2023年09月18日(月) 08:30～17:50
天気：曇後雨後晴，　気温：？，　水温：25℃
河川：有田川（和歌山県）
水況：平水，濁無し
釣果：66尾，　サイズ：13cm～22cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.2
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:6.5号4本錨，韋駄天:7号4本錨
内容：
今日も有田川の予定。明け方雨でどうなるかと心配だったけど行けそう。 下流が調子が良いみたいだけどボダイにも行ってみたくて様子見で行ってみる。藤内オトリ店でご無沙汰の挨拶をしてオトリを調達。
いつものおり口のトロで1尾めは直ぐに掛かり，いけると期待するも…
結構歩き回ってポイントを変えたけど数が伸びない。 決断が遅すぎた？下流へ移動してみた。 吉備橋下流に到着し入るポイントを探してたら，オフ会のメンバーが居たので周辺で竿を出してみる。3尾までは掛かったけど小さいのでウロウロしながらポイントを探ってみた。要所には釣り人が居て入るポイントに苦労した。
短い瀬肩には釣り人が居ないのでとりあえず泳がせてみる。 するとペースは遅いが掛かる。徐々に掛かるポイントから場所を広げて探ってみる。葦の周辺の流れの緩い所で良型が良い当たりで追ってきた。
反対側の緩い浅い砂地に石が点在するポイントで掛かる。 それもそれなりの型で当たりも良く掛かってきた。4時過ぎから何でこのポイントで？と首を傾げる様な所で日の暮れまでパラダイス。 久しぶりに興奮した時間帯であった。
動画 https://youtu.be/XGgoW3qb_Po

No.030
釣行月日：2023年09月24日(日) 07:15～17:00
天気：曇，　気温：？，　水温：20℃
河川：赤木川（和歌山県）
水況：平水，濁無し
釣果：49尾，　サイズ：10cm～22cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:6.5号4本錨，キメラ：6.5号4本錨，超早掛け：7号4本錨
内容：
先週の雨で予期せぬ増水で本流では竿を出せそうにない。
支流は高くて1m程で直ぐに水が引き平水くらいまで下がっている。
最初は小和瀬に入川するも橋の上でハメを設置中。杭を打つ音がし水中まで音が響き渡った影響か1尾しか掛からず。
1時間程やって駄目と判断し小口へ。 苔は全くといって良いくらい苔は飛んでなく残っている。
当たり前の瀬では坊主ハゼの入れ掛り。 色々と歩き回って何とかそれなりの数が稼げた。 一日曇りで風が当たると寒いくらい。晴れてたらもう少しアユの活性が上がったかもしれない。曇りだったけどトロで結構掛かった。 動画
https://youtu.be/IV6mwalczwI

No.031
釣行月日：2023年09月30日(土) 07:20～17:20
天気：曇，　気温：？，　水温：22℃
河川：熊野川（和歌山県）
水況：平水，濁無し
釣果：49尾，　サイズ：13cm～20cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.175
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:6.5号4本錨，キメラ：6.5号4本錨，超早掛け：7号4本錨
内容：
関東から前日入りされている人は午後から本流で15尾ほど掛かったらしい。 本宮大社で先に入川。
全体に苔は付いている。 直ぐにオトリが替わる。今日はどれほど掛かるんだろうと期待するもあまり続かず。
上流へと移動したころなにやら車数台やって来て10に程が一斉に… 何があったん？
ここに集中するとは夢にも思わなかった。 仕方なしに狭い範囲を細かくやるしかない。
偶然にもその場所で結構掛かる。午前中までに30尾強。
午後からも場所を変えて3時頃から掛からず。ウロウロするも掛からず。
周りに釣り人居なくなる。関東から来られた人と2人となる。 あまり掛からずあと1尾で50尾になるが結局掛からず。
動画 https://youtu.be/o3qBgVKbHDM

No.032
釣行月日：2023年10月01日(日) 08:00～16:50
天気：曇，　気温：？，　水温：23℃
河川：熊野川・赤木川（和歌山県）
水況：平水，濁無し
釣果：31尾，　サイズ：14cm～20cm
仕掛（竿）：銀影競技メガトルク早瀬抜90W
仕掛（糸）：ナイロン0.175，ナイロン0.2
仕掛（針）：V5：6.5号3本錨，一角：6号4本錨，韋駄天:7号4本錨
内容：
もうそろそろ鮎シーズン終了となってきた。 敷屋のほうも苔は付いているだろうと行ってみる。
実際に入ってみると問題はなさそう。 何故か朝からは順調に掛かる。
しかし，数尾掛かると後が続かず午前中でほぼ終了気味。 20尾になったのもあり支流へ移動してみる。
小口のトロをメインにやってみる。 かなりの減水でアユも群れてきており追うものはあまりない。
外国人のギャラリーや水泳する人も。結構冷たいと思うんだけど…
先週掛かった深トロで強烈な当たりを堪能できたので良しとしよう。 簗漁のシーズンになって来てるし…
もう終わりかな？ 動画 https://youtu.be/wFvx1xJ0ZA0